

2009年3月24日

経営系専門職大学院の認証評価結果を受けて

大学院ビジネス研究科長 長谷川治清

同志社大学大学院ビジネス研究科は、2008年度に(財)大学基準協会の経営系専門職大学院認証評価を受け、このたび、同協会の経営系専門職大学院基準に「適合」しているとの認定を受けました。

本ビジネス研究科は、2004年の設立以来、社会のニーズに応えるべく最善を尽くしてまいりましたが、MBA市場の未成熟やビジネススクール間の激しい競争などの、厳しい環境におかれております。そのような中、今回の認証評価において「適合」と評価されたことは、私たちの教育・研究活動とその成果が、客観的な審査によって、外部に認知されたものと受けとめております。しかし、評価結果には、今後更に改善すべき領域も含まれております。

高く評価された領域は、施設、図書室の24時間利用可能な体制および社会人学生の利便性に配慮したカリキュラムなどです。今後改善すべき点としては、1)自己点検・評価体制の確立と定員管理、2)文部科学省の21世紀COEプログラム事業に採択された拠点との協力関係による教育・研究活動の相乗効果の促進、更に、3)国際主義の具体化としてのグローバルMBAプログラムの成功などが指摘されております。

既に、グローバルMBAプログラムは、2009年秋の開設にむけて着実に準備されつつありますが、自己点検・評価体制や研究体制の構築、定員管理など、2年後にこれらの諸事項の再評価を受けるにそなえ、最大限の努力を重ね、進行状況を定期的に点検し、私たちのビジネス教育・研究がその社会的なミッションを果たすべく一層努力したいと存じます。

今回の認証評価の申請に際して提出した「自己点検・評価報告書」および同協会から受領した「評価結果」を本学ホームページに公開いたしますので、ビジネススクールの教学改革と私たちのビジョンやミッションをご理解いただく上で、是非、ご覧下さい。

以上